

●施設の概要

施設名	岐阜市ドリームシアター岐阜	所管課	子ども未来部 子ども支援課
所在地	岐阜市明德町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	97,026,171円		
施設の設置目的	青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。		
施設概要	研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、音調室、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム		

●利用状況

		H27上半期	H26下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期
利用者数(単位:人)		31,069	30,723	31,835	31,710	30,678
各室稼働状況(%)	施設各室の平均稼働率(日)	64.7%	68.7%	65.0%	72.5%	68.9%
	施設(個人利用フロア)の稼働率(日)	100.0%	99.3%	100.0%	100.0%	99.3%

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守している。 ②利用者サービスが低下しないよう適切な人員配置をしている。 ③広報ぎふ、民間情報誌、新聞、ラジオなどの広報媒体への情報提供のほか、近隣市町の施設等に、催しの案内・リーフレット等を直接持参している。 ④マニュアルに基づき対応するとともに、必要に応じ館内会議等で協議している。
指定事業 自主事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般市民対象事業 ④特別企画事業	①子ども対象事業 61種類 109回 参加者 1,795人 ②親子対象事業 32種類 49回 参加者 1,214人 ③一般対象事業 11種類 34回 参加者 286人 ④特別企画事業 9回 参加者 2,620人
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務 ④自家用電気工作物保安全管理業務	①清掃業務 ・日常清掃 毎日(開館日) ・定期清掃 床面 6・9月 グリストラップ6月 窓ガラス 9月 ②タワーパーキング保守点検:毎月実施 ③警備業務 ・日常警備 毎日(開館日) ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時まで) 休館日(午前9時～翌日の午前9時まで) ④自家用電気工作物保守管理:5・7・9月実施

<p>施設管理</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <p>⑥展示備品保守点検</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検</p> <p>⑧空調設備保守点検</p> <p>⑨自動ドア保守点検</p> <p>⑩エレベーター保守点検</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検</p> <p>⑫カラー複合機保守点検</p> <p>⑬空気環境測定</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃</p> <p>⑮水質検査</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査及び駆除</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 舞台照明装置 2月実施予定 音響機器 1月実施予定</p> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施予定</p> <p>⑦消防用設備保守点検:7月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:毎月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:9月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検:3月実施予定</p> <p>⑫カラー複合機保守点検:毎月実施</p> <p>⑬空気環境測定:5・7・9月実施</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃:9月実施</p> <p>⑮水質検査:9月実施</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査:6・9月実施</p> <p>※職員による日常点検の実施 毎日(開館時間)に施設全般について点検を実施</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な修繕の実施</li> <li>・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</li> </ul>	<p>日常点検により異常個所や破損個所等の早期発見に努めている。また、簡易な修繕については職員が迅速に対応している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台スクリーン修理 施設利用者がスクリーンを上昇させる際、暗幕を巻き込んだためワイヤーが破損したことで修理を行った。再発防止のため、機器取り扱い時の注意事項を貼るとともに、職員立会いの下でしか操作ができないようにした。</li> <li>・トイレ等の水漏れ修理 職員が技術・知識を生かして、トイレのバルブやクッキンルームの水道配管等の取替えなどの修理を行うことで、水漏れ等にも迅速に対応している。</li> </ul>
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②緊急時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管している。 ・個人情報保護宣言を定めている。</p> <p>②緊急地震速報の設置により対応マニュアルを作成し、職員及び来館者に周知している。 ・危機管理マニュアルを整備し、各職員に配布している。 ・消防訓練の実施や、救急救命講習・防犯対策研修会等に参加している。</p> <p>③条例・規則及び内規に基づき適切に実施している。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>○施設利用者アンケート  <b>・すべての利用団体にアンケートを実施</b>          アンケート質問項目は「利用全般」「設備・施設」「接客マナー」、「ご意見・ご要望」。          ○団体利用者アンケート  <b>・すべての団体利用者にアンケートを実施</b>          アンケートの質問項目は「施設・設備について」「職員の対応について」「ご意見・ご要望」。          ○主催事業参加者アンケート  <b>・講座や特別企画事業(イベント等)の参加者にアンケートを実施</b>          アンケート質問項目は「何で知りましたか」、「楽しかったですか」等及び「感想」</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○施設利用者アンケート  <b>【項目】大変満足・満足・ふつう・不満足・大変不満足(5段階評価)、「利用全般」「設備・施設」「接客マナー」の項目。</b>          ①回収枚数 478枚          ②初回利用 26枚          「利用全般」          大変満足 50.0%、満足 30.8%、ふつう 19.2%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「設備・施設」          大変満足 57.7%、満足 30.8%、ふつう 11.5%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「接客マナー」          大変満足 65.4%、満足 19.2%、ふつう 15.4%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          ③複数回利用 452枚          「利用全般」          大変満足 63.1%、満足 29.2%、ふつう 7.5%、不満足 0.2%、大変不満足0.0%          「設備・施設」          大変満足 62.8%、満足 28.1%、ふつう 8.9%、不満足 0.2%、大変不満足0.0%          「接客マナー」          大変満足 65.3%、満足 27.4%、ふつう 7.3%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          &lt;主な意見&gt;          ・充実したおけいこができました。ありがとうございました。          ・受付の対応が丁寧で気持ちがいいです。いつもありがとうございます！</p> <p>○団体利用者アンケート  <b>【項目】大変満足・満足・ふつう・不満足・大変不満足(5段階評価)、「施設・設備について」「職員の対応について」の項目。</b>          ①回収枚数 31枚          「施設・設備について」          大変満足 83.9%、満足 16.1%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          「職員の対応について」          大変満足 87.1%、満足 17.9%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0%          &lt;主な意見&gt;          ・いろいろな作品が飾ってあり、みることが出来て楽しいと思います。また、利用したい思います。          ・親切に対応していただきありがとうございます。          ・丁寧な説明で子どもたちもとまどうことなく取り組んでいました。思い思いに独創的な作品を作っていました。          ・また、夏休みのお楽しみ会でぜひ利用したいです。クラフト体験は親だけではなかなか体験できないので、ありがたいです。</p> <p>○主催事業等参加者アンケート          ①回収枚数 331枚          ②初回利用 95枚          「何で知りましたか」          ポスター・チラシ 56.9%、広報ぎふ 33.3%、情報誌 2.8%、インターネット 5.6%、その他 1.4%          「楽しかったですか」          大変満足 73.7%、満足 26.3%、ふつう 3.2%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%          ③複数回利用 236枚          「何で知りましたか」          ポスター・チラシ 65.6%、広報ぎふ 18.7%、情報誌 1.9%、インターネット 7.7%、その他 5.9%          「楽しかったですか」          大変満足 67.4%、満足 26.7%、ふつう 4.2%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%          &lt;主な意見&gt;          ・家庭でできる…というテーマに沿った、よく考えられているレシピと内容でとてもよかった。すぐ家で作れるというのが、一般セミナーにふさわしいと思いました。(家庭でできる、おいしい手作りパン)          ・普段、あまり歩いてなかったのが、とてもためになりました。健康のため長く続けたいし、自分の歩き方にしたいです。(翌日に疲れを残さない歩き方①)          ・混んでいたけれど、わりとスムーズに対応してくださり、はやく回れた(ドリームフェスタ5・5)          ・小学生対象のものは多く感じますが、未就学児対象のお料理作りがありうれしかったです。他にもいろいろ増えるとうれしいです。(お料理教室2-B)          ・レザーの小物作りは、初めてだったので、難しいかなと思っていたけれど、楽しくできて良かったです。(レザーの小銭入れ作り)</p>

	<p>○人形劇鑑賞会について</p> <p>①回収枚数 96枚 「満足度」</p> <p>②初回利用 53枚 大変満足 58.5%、満足 35.8%、ふつう 5.7%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%</p> <p>③複数回利用 43枚 大変満足 79.1%、満足 18.6%、ふつう 2.3%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%</p> <p>&lt;主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・想像していた影絵の劇よりはるかにおもしろくアニメーションを見ているようでした。たった3人で歌から声から動きから、すばらしいものでした。少し舞台裏が見えているところがよかったです。このように動いてやっているのだと、面白かったです。</li> <li>・初めて人形劇に連れてきましたが、すごく笑顔がたくさんあり笑い声も聞こえ楽しかったです。</li> </ul>
<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p>利用者から頂いた意見等に対しては、下記のとおり適切に対応している。</p> <p>&lt;主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・追加清算が出たときに困るので、支払いを全て終了してからにしてほしい。(メインホール) →条例により前納</li> <li>・アンプ系が接続不良で困る。(音楽スタジオ) →マイク線を修理</li> <li>・ホール打ち合わせ時と同じ方が担当されるといいと思う。(メインホール) →通常は、打ち合わせ及び当日は同じ担当者で行っているが、勤務の関係上、打ち合わせを担当者以外で行った際、必ず打ち合わせ票に記入し引継ぎは行っている。</li> <li>・駐車場が無料であるといいな →条例により有料。ただし、利用者は最初の1時間は無料となっている。</li> </ul>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等 利用が確保 されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市立の教育文化施設として、条例・施行規則に則った利用許可を行い、特定団体や個人に対して、特段の便宜を図っていないか。	A	A	A
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	①年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	S	S	S
		(3)情報公開、広報の方策	①利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページに掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(4)個人情報保護するための方策	①個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	S	S	S
	区分評価					S
効果性	II 事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最 大限発揮す るものである こと	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①「ドリームシアター岐阜経営方針」とおり「ふれあい、遊び、創造」をテーマとし、青少年教育や生涯学習に寄与する施設運営をしているか。	S	S	S
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	①各フロアの特徴を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	SS	S	S
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	①利用者・団体に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	S	S	S
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	①参加者や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S
		(5)利用促進、利用者増の方策	①施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	S	A	A
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	①より質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	S	S	S
	区分評価					S

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①より質の高い事業とサービスの提供を追求しつつも、利用者の安全性を損なうことなく、必要経費に優先順位をつけ、管理的経費の削減に努めているか。	A	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	①収支予算書との妥当性はどうか。	S	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	①利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。	S	S	S
		(4)収支計画の妥当性	①削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	S	S	S
		(5)管理経費削減の具体的方策	①事業・活動の目的の範囲内で、ボランティアの活用や事業の精選等、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	S	S	S
		(6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	①職員の担当グループ化や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	S	S	S
		区分評価				
安定性 安全性	IV 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	①類似施設等の管理実績を参考にしてしているか。	A	A	A
		(3)経営基盤の安定性	①公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	S	S	S
		(4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	①各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。また、独自の施設内研修に各職員の専門性を活用しているか。	S	S	S
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	①より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	S	S	S
		(6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	①各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	S	A	A
		(7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)及び対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・消毒清掃・衛生指導・避難訓練等を実施しているか。非常時の対応が確認されているか。	S	S	S
		(8)学校及び教育委員会との連携	①学校や教育委員会との連携やプログラム作成がなされているか。	SS	S	S
		区分評価				
貢献性	V 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは、施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。	S	S	S
		(2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	①地元の法人その他の団体との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	SS	S	S
		(3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	①施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	S	S	S
		(4)地元での資材等の調達	①資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	S	S	S
		(5)その他地元への貢献に関すること	①地元で実施される社会活動等への、積極的な参加に努めているか。	S	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>・個人フロアの利用者約60名に体験内容等の聞き取り調査(7月)をし、館内で協議後、要望の多かった意見を反映し、ソフトの充実を図った。 (Ⅰ-(2)-(①) (Ⅱ-(3)-(①) (Ⅱ-(4)-(①))</p> <p>・岐阜市、各務原市、山県市、本巣市、岐南町、笠松町、羽島市、関市、大垣市、安八町、神戸町、輪之内町の各学校及び単位子ども会に団体向けパンフレットを直接配布している。 (Ⅰ-(3)-(①) (Ⅱ-(5)-(①))</p> <p>・(公財)岐阜市教育文化振興事業団「個人情報保護規程」及び関係法令を遵守し、個人情報保護に適切に取り組んだ。 ・各施設に個人情報保護担当者を配置し、個人情報保護研修会を実施し職員への徹底を行った。 ・主催講座チラシ等に、個人情報の利用目的の特定や安全管理に関する記載をし、市民への理解を求めた。 ・「個人情報保護宣言」、「公表事項等に関するご案内」を事業団ホームページ、施設窓口に掲示し、利用者の信頼感・安心感を高めた。 ・「個人情報保護宣言」をはじめとした個人情報保護や情報公開への取り組みの徹底により、個人情報に関する事故や利用者からの苦情はありませんでした。 (Ⅰ-(4)-(①))</p> <p>・子どもたちに自分たちが住んでいる岐阜をさらに知ってもらおうと「子ども岐阜学」を開催。上半期に「カード・ケドって岐阜のことばって知った?」を開催。 ・市民講師の育成と発掘のため、「ドリーム市民企画セミナー」を開催。新規に5人の市民講師が子ども・親子向けに「私の体験から…言葉の遅い子との接し方」講座などを企画。 ・未就学児(4~6歳)対象の「ちびっこ親子セミナー」を企画開催。上半期は、おやつ作り・工作・料理・ダンスの4種類7講座を開催。 ・キャリア教育の一環として「職人さんから学ぶシリーズ」を新規開催。左官と大工さんから日本の技を学んだ。 ・市循環型推進課と共催し、調理方法を工夫することで、生ごみを減量し(Reduse)、残った食材も再利用し(Reuse)、どうしても出てしまう生ごみを再利用(Recycle)する調理スタイルの「3Rクッキング」講座を開催。 岐阜市信長公450プロジェクトに賛同し、親子セミナー「もし自分が信長だったら」を企画。 ・シルバークウィークの5日間は、鉄道模型運転会や手作りおもちゃ作りなど日替わりのイベントを毎日開催し、多くの家族連れに楽しんでもらった。 ・ぎふメディアコスモスと連携し、学校等の施設見学の際に相互紹介を行ったり、当館の探検クラブの受講生がメディアコスモス館内を探検し、職員から屋根の構造などの説明等を受けるなどした。 ・子ども・若者総合支援センターと連携し、義務教育課程を修了している引きこもり傾向の青年に対する体験活動プログラムを提案し、その後、利用した。 (Ⅱ-(1)-(①) (Ⅱ-(2)-(①) (Ⅱ-(5)-(①))</p> <p>・各種セミナー・イベント事業・団体利用の受け入れには、多くの市民講師、ボランティアが参加しており、個人の技能を活かす機会の提供と、サービス向上の両立を図っている。特に教育諸団体の利用では、お話しボランティアによる読み聞かせが数多く活用されている。また、自由体験のできる4・5階施設においては、ボランティアによるミニイベントも開催しており、施設の充実に努めている。上半期は、15団体と事業連携をした。 ・地元大学の新年度ガイダンスにおいて、教員や子どもと関わる仕事に就くことを目指す学生に対し、ドリームサポーター募集案内および説明を行っている。→岐阜大学・岐阜聖徳学園大学・東海学院大学・中部学院大学・岐阜女子大学・岐阜経済大学にて実施しているが、新たに岐阜薬科大学、岐阜市立女子短期大学で実施をした。その後、岐阜薬科大学の学生が登録し、現在も活動している。 ・岐阜市長良川鶺鴒ミュージアム主催のイベントにおいて、当館のダンボール迷路を貸出した。 ・岐阜大学ユネスコ学生サークル及び岐阜女子大学我輝部と協議し、定期的にミニイベントを開催する活動の場を提供した。 (Ⅱ-(2)-(①) (Ⅴ-(2)-(①))</p>
--------------------------	--

・中京テレビの番組「ともだちチュウキョ〜！」(あいち・ぎふ・みえ友だちづくりの旅)の収録があり、メインキャスターが、子どもたちとごっこ遊びをするなどと多くの子どもたちと触れ合った。10月5～11日までの1週間、日替りの内容で毎日2～4回程度放送予定。

(Ⅱ-(5)-①)

・岐阜市保育協会主催で市内現役保育士所属の0歳児部会の「手作り玩具」研修会(9月)において講師を務め、制作指導をしている。さらに、1歳児部会及び2歳児部会からも講師依頼があり、開催日に向け製作内容を部会役員と協議している。

・岐阜市校区コーディネーター・放課後子ども教室教育サポーター対象のクラフト研修(8月)での講師を務め、制作指導をしている。

・ぎふ清流マラソン(5月)の運営に協力。当館のトイレを開放したことで大勢の選手やボランティアスタッフが利用した。

(Ⅱ-(5)-①)(Ⅴ-(2)-①)

・教員免許13名(延べ)、保育士免許2名、栄養士免許1名、情報処理技術者資格1名、学芸員1名、レクリエーションインストラクター1名、生涯学習関連(生涯学習コーディネーター1名、岐阜県コミュニティ診断士1名)資格等を有する職員が配置され、セミナー(講座)運営、施設経営等の各職務分担において、職員の資格・特技が十分生かせるようにしている。

(Ⅱ-(5)-①)(Ⅱ-(6)-①)(Ⅳ-(3)-①)(Ⅳ-(4)-①)

・職員は、年間300回を超える講座やイベントの企画・指導・運営を行い、より質の高い文化体験を提供している。施設内に限らず、大学や保育協会、児童施設等からの講師等の依頼を受けるなどしている。このようにして、文化体験活動等において専門的知識や経験豊かな職員を配置している。また、照明のインバーター安定器の交換や舞台床修繕など施設管理分野に精通した職員も配置している。

(Ⅱ-(6)-①)

・各関係機関や学生サークルなどからも廃材収集し、活用することで、環境への配慮と経費の縮減に努めている。

(Ⅲ-(1)-①)(Ⅲ-(2)-①)(Ⅲ-(3)-①)

・平成26年度の指定管理経費は、97,026,171円であり、総収入98,066,531円に対し98.9%である。

・指定管理経費の適正な執行に努めた結果、平成26年度決算において、収支の差額が337,731円(執行率99.7%)となった。

・平成27年度の予算についても予算管理月報を毎月チェックし、予算執行状況を把握し、前年度と比較し、執行率の高い科目、低い科目について、その原因を分析し、利用者サービスの向上と経費縮減に努め、適正に執行している。

・利用者サービスの向上と経費縮減に努め、縮減できた予算を4・5階リニューアル後の新たな備品等の購入に当てるなどの検討をしている。

(Ⅲ-(2)-①)(Ⅲ-(4)-①)

・平成27年度予算作成にあたり、高熱水費の高騰などにより、利用者サービスに影響がないよう検討、研究を行っている。

・具体的な経費縮減策としては、廃材を利用した活動プログラム開発、職員による簡易な修繕及び樹木剪定、他施設と一括業務委託などである。

・職員による修繕は日々行っているが、老朽化及び環境改善のための修繕費は増加する。

・光熱水量の年間縮減目標を設定し、日頃から節電・節水に努めている。昨年度上半期と比較し、電気料金支払額は、80.9%である。

(Ⅲ-(4)-①)(Ⅲ-(5)-①)

・午前9時から午後9時までの開館時間を、勤務時間8時間の一般職員と勤務時間6時間45分の嘱託職員、勤務時間5時間の臨時職員によって「早番」「中番」「遅番」の3交代制に分けてローテーションで勤務している。

各職員が無理なく計画的に業務を行えるよう、「年間予定表」「月間予定表」を早期に作成し、周知を図っている。

・行事予定表に沿い、適切な人員配置ができるよう勤務割当表(勤務ローテーション表)を毎月作成し、効率的で無理なくサービスの低下にならない勤務体制が保持できるよう努めている。

・職員の勤務シフト体制を工夫することで、職員の人数を増やすことなく、主催講座時や繁忙期に職員の複数体制を実現。職員の負担が軽減し、セミナー等での効率的な運営ができています。

・毎日の始業時の全体打ち合わせを始め、係会(事業・管理)を週1回開催し、各職員の仕事の進捗状況や課題を共有し補完することで、よりよい職場環境を作っている。

・ワークライフバランス推進の一環として、ノー残業デーを日曜日に設けている。

(Ⅲ-(6)-①)(Ⅳ-(5)-①)



今期の取組み  
に対する評価

・レクリエーションインストラクター養成講習会に参加するなど、専門性を有するスタッフの育成を図っている。

(IV-(1)-(1) (IV-(3)-(1) (IV-(6)-(1))

・当事業団は、昭和63年の設立以来27年間にわたり赤字決算はありません。

・昭和63年の設立以来、岐阜市公共施設の管理受託者として、また平成18年からは指定管理者として管理運営業務を継続して行っており、公共事業に精通している。

・公益財団法人となるための認定基準①公益性、②ガバナンスを満たすとともに、法人情報の開示による事業運営の透明性を確保、行政庁(岐阜県)による立入検査等による事業運営の適正性を確保し、公益法人の信頼性が保証されている。

・職員13名のうち、20年以上2名・10年以上4名・5年以上4名が青少年教育・生涯学習施設での実務経験を有している。その経験を事業企画及び他団体との連携事業に活かしている。

(IV-(3)-(1))

・年間研修計画に基づいた研修のほか、女性センター主催のチャレンジ支援セミナー「コミュニケーションUP！」(5月)、レクリエーションインストラクター養成講習会(8月)、甲種防火管理者講習(9月)などを受講し、これらの成果を事業等に活かしている。また、研修後も館内会議等で研修内容や結果を発表・報告することで、全職員で研修成果の共有化を図り、資質向上に活かすようにしている。

(IV-(6)-(1))

・緊急地震速報機器の設置に伴い「緊急地震速報受信時対応マニュアル」を作成、定期的に館内会議においてマニュアルの確認及び読み合わせを行い、緊急時の対応に備えている。また、来館者に対して緊急地震速報受信時の対応について来館者及び貸室利用者については、ポスター掲示や来館者対応マニュアルを渡し周知している。

・岐阜消防本部主催の普通救命講習の職員全員受講し、多様な利用者への対応に努めている。

・夜間勤務体制を想定した消防訓練を行うなど、誰もが様々な役割に対応できる体制を整えている。

・経営の安定化を図るため、経営安定基金を造成し、緊急時の資金需要に対応できる体制を築いている。

・財務の安全性を示す指標である自己資本比率は、安定した値を継続しており安定安全な経営を行っている。(平成26年度64.6%)

・施設瑕疵等に対応するため、市民総合賠償補償保険にて対応するなど万全を期している。

・役員、管理職員等への損害賠償責任に対応するため、役員賠償責任保険に加入している。

・セミナー受講者・ボランティア・イベント参加者に対する保険の加入をしている。

(IV-(7)-(1))

・地元中学校の「職場体験」において、教頭会の会議において受け入れのPRをするなど積極的に中学生を受け入れている。上半期には、岐阜清流中学校5名の生徒を受け入れた。

・近隣の小中学校を訪問し、夏休み中の子どもたちの活動の様子を伝えると共に、館内の巡回をお願いした。

・全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会・全国研究協議大会のレクリエーション活動に協力し、全国から来た参加者にもものづくり等を指導した。

・岐阜市立精華中学校特別支援学級の生徒が、特別支援教育部会の公開事業「岐阜市の公共施設の利用法」として発表するため、生徒10名が来館し、疑問に答えるとともに、当館の案内・説明等を行った。

(IV-(8)-(1))

・岐阜市の推進する「インターンシップ事業」においては、積極的に大学生の受け入れを行っている。また、事業終了後も希望者に対しては、イベント等のサポーターとして活動できる場を提供している。今年度は、2名の受け入れをした。

(V-(1)-(1))

・当館で研修を受けたサポーターが、他の施設で大道芸体験を企画し、開催した。

・長良児童センター児童クラブの児童12名を受け入れ、ものづくり活動等の指導をした。

・本荘まちづくり協議会、いずみ第二幼稚園から依頼があり、缶パッチマシンの貸し出しを行い、それぞれの団体の活動に貢献した。

・岐阜経済大学の大学祭実行委員会と連携し、多くの家族連れや学生が楽しめるブース出展を協議している。

(V-(2)-(1))

・職員の雇用における割合は、地元(岐阜市)の住民78.5%、60歳からの高齢者41.3%、障がい者3.4%となっている。

(V-(3)-(1))

・上半期の岐阜市内業者からの消耗品調達実績は、当事業団においては964件のうち924件(95.9%)、当施設においては86件中うち85件(98.8%)の実績であった。

(V-(4)-(1))

・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○前回所管課の意見と対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的職員による岐阜大学教育学部等での講義や岐阜市保育協会主催の現役保育士対象の研修会での講師、岐阜市中央青少年会館主催の年少指導者研修会での講師をつとめており、今後の施設運営に効果が出ることを期待する。</li> <li>→研修を受けた年少指導者が、当館で定期的に子ども達にもものづくり等の指導を行っている。</li> <li>→当館で研修を受けたサポーターが、他の施設で大道芸体験を企画し、開催した。</li> <li>→岐阜市長良インリーダークラブの役員に大道芸を指導した。</li> </ul> <p>(V-(2)-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→児童館・児童センター全職員対象の研修の講師、岐阜市校区コーディネーター・子ども放課後教室教育サポーター対象の研修会で講師をつとめた。児童館職員や教育サポーターが各地域で学んだことを活かし、活躍してくれることを期待すると共に今後の活動の相談等にも対応します。</li> </ul> <p>(II-(1)-(1)) (II-(5)-(1)) (II-(6)-(1))</p> <p>○前回評価委員会の意見と対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の施設での取組みは参考になる事例が多いと考えられるため、施設間でデータや事業内容等の情報を共有し、施設運営に取り入れるなど役立てていただきたい。</li> <li>→生涯学習／女性センターや青少年会館などの当事業団管理施設については情報共有をしているため、新たに、児童館・児童センターとの情報共有をするべく、「児童館たより」等の発行チラシを送付してもらうように依頼し、館内に設置した。</li> </ul>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市所管部の指導のもと、煌めくぎふっ子をはぐくむために、「子育て・教育立市ぎふ」の具現化に向け、引き続き取り組んでいきたい。</li> <li>・今後もPDCAサイクルやモニタリングシステムを活用し、継続的に改善・見直しを行うことで、より充実した事業の実施に努めたい。</li> </ul> <p>(II-(2)-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内や近隣市町の教育機関・関係団体に対する直接的な広報活動と合わせ、様々な媒体を使った広報活動をより積極的に進め、教育団体をはじめ広く利用促進を図っていきたい。また、施設利用の新規顧客の拡大のため、ドリーム市民企画セミナーを次年度への拡大に向け、PRしていきたい。</li> </ul> <p>(II-(5)-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も利用者の安全・安心を第一にした管理運営に努めるとともに、管理経費の縮減など、効率的運用を図っていきたい。</li> </ul> <p>(III-(1)-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間研修計画に基づき、今後も職員のさらなるスキルアップに努めたい。</li> </ul> <p>(IV-(4)-(1))、(IV-(6)-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・若者総合支援センターや児童館・児童センターなどの子ども未来部所管施設、ぎふメディアコスモス等との事業連携を強化していきたい。また、自然の家や体育館とは、セミナーやドリームフェスタなどのイベントでの連携、青少年会館とは事業内容や講師派遣、科学館とは、駅前天体観望会やサイエンスフェスティバルなどで連携をしていきたい。</li> </ul> <p>(IV-(8)-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元団体や大学サークルとの連携事業をさらに強化していきたい。</li> </ul> <p>(V-(2)-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校中の子ども達が困ったときや緊急時に立ち寄って援助を求めたり気軽にトイレ等を使用できるなどの機能「子どもスマイルステーション」を、よりPRして、さらに地域との連携並びに地域への貢献に努めていきたい。</li> </ul> <p>(V-(5)-(1))</p>

## ●所管課の意見

岐阜市のほか、県内近隣6市町の各教育委員会に直接訪問して広報を行い、各学校及び単位子ども会に団体向けパンフレットを配布、また岐阜市広報やホームページにて行事やイベントの掲載を行うなどの広報活動を行っている。

新規事業としては、子ども達に岐阜の事をよく知ってもらうため「子ども岐阜学」を開催し、上半期は岐阜の言葉を学ぶプログラム「カド・ケドって岐阜のことばって知った？」を行い、好評を得た。

また、「職人さんから学ぶシリーズ」を開催し、左官や大工などの職人を講師にむかえ、ドリームシアター岐阜内で職人の技を披露し、また、実際に子ども達がコテで壁を塗る作業などの体験を行い、日本の技を学ぶなど、キャリア教育の一環として役立てた。

ドリームシアター岐阜の所管が今年度から子ども未来部に移り、上半期に児童館・児童センター職員に対しものづくり研修を行った。今後も引き続き、ドリームシアター岐阜と児童館・児童センターとが連携して事業を実施していくことを期待したい。

職員体制や経営状況については、特に問題なく運営されている。

## ●指定管理者評価委員会の意見

小学校低学年の時に学校から1回はドリームシアター岐阜へ行くというような取り組みをしてもらえば、認知度も上がり、利用が増えると思われるので、教育委員会とも相談していただき、事業化を積極的に検討されたい。

日曜祝日に開催される大きなイベントの際には、近隣施設の駐車場を借用するなど、駐車場の確保について検討されたい。

今後、同じ課の所管となった児童館・児童センターとの連携を進め、相互の情報共有、スキルアップを図られたい。

アンケート等の利用者要望を分析し、さらなる満足度向上、利用促進に努めていただきたい。

適正に管理運営が行われており、良好と認められる。